

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	S.A	学部・学科	国際商学部・国際商学科
学年	4	派遣国	ドイツ
派遣大学	ゲーテ大学		
期間	2022年07月31日～2023年07月16日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	2人部屋 /					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約(30,000)円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(自転車)で、約(15)分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	35000円	パスタ、肉、トマト
学用品購入費	5000円	本、ノート、
交通費	円	
交際費	20000円	友人との交際
その他	5000円	携帯
<b>合計</b>	<b>95,000円</b>	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

駅前では、地面で寝ている、ホームレスや中毒者がいた

### 3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ( )		
加入期間	(12) ヶ月間	保険料	( ) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	TK Health Insurance		
加入期間	( ) ヶ月間	保険料	( ) 円

### 4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 (フランクフルト)
------------------

## 【学業編】

### 1. 大学情報

大学	ゲーテ大学	所在地	フランクフルト
最寄空港	フランクフルト空港	空港からの距離	20km
空港⇄大学	地下鉄で一本、または、タクシー		
学生数	48,000	留学生数	7,600
学部	Law Faculty of Economics and Business Social Sciences Educational Science(German) Psychology and Sports Science Protestant Theology Roman Catholic Theology Philosophy and History Faculty of Linguistics, Cultures, and Arts (German) Modern Languages Geosciences and Geography Computer Science and Mathematics Physics Biochemistry, Chemistry and Pharmacy(German) Biological Sciences Faculty of Medicine  *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	Faculty of Economics and Business  *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

## 2. 週間スケジュール

① ( 9 )月～( 1 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
午前		Hedge Funds and alternative Investments	Hedge Funds and alternative Investments		German Language course	
午後	Strategy And Management		German Language Course	Corporate Development Strategies		

② ( 4 )月～( 8 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	New Perspective On CSR as a Strategic Management tool	Decision Making In Markets And Organization		English For Economists	Decision Making In Markets And Organization
午後	Organization and Leadership In the Digital age		Strategic Intrepreneurship	Judgement And Decision Making	

### 3. 履修内容

科目	Strategy And Management		
履修期間	winter	単位数	6
授業内容／形態	主にマネジメントに関する知識を講義スタイルで行った。		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	German Language Course		
履修期間	Winter	単位数	
授業内容／形態	ドイツ語の学習		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Corporate Development Strategies		
履修期間	Winter	単位数	6
授業内容／形態	製薬会社を中心に、CSR やガバナンスについて調べ、プレゼンをした。		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Hedge Funds and alternative Investments		
履修期間	Winter	単位数	6
授業内容／形態	投資目的の損益を求める公式を中心に学んだ		
成績	E		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Organization and Leadership In the Digital age		
履修期間	Summer	単位数	6
授業内容／形態	リーダーシップの種類や形態について、レクチャーで学習した。		
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Strategic Entrepreneurship		
履修期間	Summer	単位数	6
授業内容／形態	起業家が考えるべき項目について学習した。		
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	English For Economists		
履修期間	Summer	単位数	6
授業内容／形態	英語で、経済的な社会現象を読んだ。		
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	S.A	学部・学科	国際商学部
学年	4年	派遣国	ドイツ
派遣大学	Goethe		
期間	2022年07月31日～2023年07月14日		
プログラム	交換留学		

<留学先大学での履修内容>

科目	Strategy And Management
講義内容	マネジメント関連の知識を学んだ。単語の説明ではなく、実際のコンテンツが説明されていた。
科目	German Language Course
講義内容	ドイツ語を学んだ。主に文法について聞くことができた。
科目	Corporate Development Strategies
講義内容	製薬会社のガバナンスについて、教師のレクチャーを聞く時間が半分と、生徒によるプレゼンが半分の授業だった。
科目	Organization and Leadership In the Digital age
講義内容	リーダーシップの種類と求められる行動を、教師本人の話から考える必要があった。
科目	Strategic Entrepreneurship
講義内容	起業をするにあたって、事前の計画の組み立て方法や、パーソナリティーについてのレクチャーであった。
科目	English For Economists
講義内容	経済的な社会現象について、読む、書く、聞く、話す、側面から教科書で学んだ。



<総括>

(1) 全体的な感想 \*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

留學生活の初期段階では、目に入るものが全て新しく、これから先の体験に対する期待や興奮があった。実際に講義が始まり、人と会い始めると、新しい価値観に触れている感覚が新鮮であり、さらにもっとその個人と関わりたいと思った。決まった時間に学食を食べると決まった人たちが周囲にいるようになり、それが、最大の息抜きとなっていた。他言語での会話が多くされる中で、何を言っているのかを考えるのが自分の中で楽しみにもなっていた。学校への登下校は、自転車であったため、交流はなかったものの、毎月変わる葉っぱの色と雰囲気は自分一人で過ごす時間も後悔のないものにした。

卓球をする部屋の鍵を借りた後から、一緒にいる友人たちが決まってきた。冬季であり、こもった部屋で卓球をした後に外に出て散歩をすると非常に良い気分になることができた。自分が卓球部屋の鍵を持っている人として、他のグループとも交流することができ、全く想像と違う事象が起きている中で、私は卓球に専念することができた。

ESN が毎週月曜日に開催するスタンプティッシュには、多くの留学生が参加し、新しい人と会うための良い機会となった。こちらは人気が高いイベントであったが、その他に、遠出をするイベントにも参加した。私自身としてはスポーティーなアクティビティを行うイベントが、普段と違う場所で体を動かすことで、打ち解けることができた体験であった。週末には私の住むアパートのキッチンに、他の寮から人が集まり、お酒を飲んでいて、多くの場合は次のイベントをより楽しむために集まっており、寮に多種多様な人たちがたくさんいることが非常に強い刺激となった。さらに階によって、集まっているグループが異なっており、型破りな話をしている人が、階段や廊下にいた。夜が終わるまでの一連の行動は非常に楽しいものであった。

私が通ったキャンパスは2つあり、1つは言語を学習する講義が開催されるキャンパスであった。そこでは、留學初期段階にて、ドイツの学習と留學期間を通して交流があった友人との出会いがあった。もう一つは、専門分野を学習するフランクフルト最先端のキャンパスであり、自分が選択した分野に特化した講義を受講することができた。

(2) 今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今後は、ドイツで学習した経営学の異なった視点に具体性を持たせるために、横浜市立大学での講義をこれの比較対象とはせずに、日本語で学ぶ経営学としてさらに知識をつけたい。現段階では、経営、経済、財務のそれぞれの必要事項を習得・確認し身につけることで、基礎を確立している。残りの在学期間では、確立した基礎を応用するために、どの講義を受講すべきかを選抜し、その学士獲得のための基礎知識と、社会に出た後に応用可能な発展的な知識の両者をバランス良く培いたいと考えている。

卒業論文を書き終えるために、英語から解析してある文学的情報が、日本ではどのように変換されているのかを理解しなければならない。そのため、国内でのビジネスシーン、英語圏同士でのビジネスシーンを、メディアやニュースの情報から全体像を把握し、それに対するイメージの全体像を構築し、参照と参考文献によって、細かい内容の舗装ができるよう論点の終着点にいる著者と文献を捉え、引用の発展的活用ができるようにする。

(3) 後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学中の生活では、運動と食事と睡眠が 1 人での行動の中心となるので、安定したメンタルを保つためには、これら 3 項目の量と質を自身で整えることが必須である。運動は、自分の好みに応じた、スペース探しから始まり、ランニングの次の日は筋トレと言うように定期的に運動の内容を変えると良い。そうすることで、睡眠の質の向上となる。食事は、自作の料理であれば、好きな食材を使用できるので、栄養摂取が上手くいくので良い。

留学生に向けて実施されているイベントへの参加は、交流を広げるのに役に立つので、興味があれば参加をした。その様なイベントは、毎回、メンバーが異なるので、友人と一緒に رفتりしなければ、フレッシュなスタートとなってしまうので、イベントに興味があれば友人を連れて行くのが良い。

現地学校での講義は、学力向上というよりも、語学面における適応といった目的を持ち励むのが良い。関わっている友人との会話内容と、講義で公聴する内容は、少なからず関係する部分があるため、学習している言語の感覚を講義と関連させることで、学術的な言語力の向上が測れる。